

第2期釜石市子ども・子育て支援事業計画重点プロジェクトの進捗状況

1. 今までの経過

釜石市子ども・子育て会議において、「第2期子ども・子育て支援事業計画」の3つの重点プロジェクトごとに作成した評価項目を設定し、今まで進捗状況の確認や見直しを行ってきました。

令和4年度は、重点プロジェクトの数値指標である満足度調査等を把握するため、アンケート調査を実施し、結果を会議にて報告いたしました。

令和5年度第1回目の会議においては、令和4年度のアンケート調査の満足度などの数値指標の実績を会議にて報告し、委員の皆様と情報を共有しました。

2. 重点プロジェクトの進捗状況の共有

重点プロジェクトの数値指標の結果を踏まえながら、3つのプロジェクトごとに取組指標などの現在の進捗状況及び成果と課題をまとめましたので、今回の会議において、改善の方法等についてご意見を伺いたいと思います。

(令和3年度の会議で進捗管理をした結果、進捗が進んでいるものについては★をつけています。)

プロジェクト1：情報発信プロジェクト

(1) 将来像（5年後にこうなったら良いなと思う姿）

- ★広報の内容が充実している。
 - ・LINEなどのSNSを活用して、細やかな情報を得ることができる。
- ★子どもがよく集まる施設に適切な情報が届いている。
 - ・知っている人が情報をシェアし合えるプラットフォームの構築ができている。

(2) 取組指標と役割分担の進捗状況及び成果と課題

① 広報紙の充実

■ 取組内容

広報紙に子ども・子育て支援ページを設け、子育て支援に関する情報を集約した形で情報を発信します。

■ 指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組めているのか把握するもの。

指標名	内容
仕組み	<p>★広報から他情報や多媒体に流れていく仕組みとなっている（ポータルサイトやLINE、ガイドブック、関係施設や関係機関のホームページ等の紹介をする）。</p> <p>★今は月1回の掲載であるが、毎号の掲載となっている。</p>

掲載情報	<ul style="list-style-type: none"> ★全世代向けの子育て情報が掲載されている（虐待や子育てサポートの情報など）。 ★シリーズ化したコーナーが継続している。 ★写真やイラスト等を用いてわかりやすいデザインとなっている。 ・子育ての悩みQ&Aを掲載する（市民の質問を園の先生や医療関係者が答える等）
------	--

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・広報に掲載した情報は、市のホームページやLINEなど多媒体も使用し、情報を発信している。 ・広報の他の記事掲載との兼ね合いもあるが、お知らせ等も含めるとほぼ毎号の掲載となっている。
掲載情報	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報は、リアルタイムで掲載している。 ・子育ての悩みについては、保護者アンケートでも掲載してほしいとの声があったことから、広報以外においても掲載について検討する。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・広報を見てくれる方を広めるため、「面白い内容である」ことを口コミで伝える。 ・広報の企画づくりに市民が入る（中高生記者等）。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と子ども課のつながりを作り、地域が行う子育て活動についての情報を子ども課に提供し掲載される。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ★教育保育施設と子ども課のつながりを作り、施設情報（各園の先生情報、コラム等）の紹介をする。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と子ども課のつながりを作り、広報への子育て情報の掲載に向けて専門的な視点から協力をする。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ★「取組指標」が実現されるようPDCAサイクルに取り組む。 ・市民からの意見を聞く機会を設ける。 ・地域が行う活動について、情報提供をしていただく仕組みづくりを検討する。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、こどもや若者等の意見を聞きながら掲載内容を検討する。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の団体が行う子育て活動についての情報収集が必要。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ・各教育保育施設情報については、広報以外のツール（ホームページやLINEなど）を活用しながら情報を発信している。（Webコラムなど） ・各園の先生情報やコラム等の内容については、今後協議しながら進めていく。

関係機関(医療機関等)	・子育ての悩みQ&Aなど、どのような悩みが多いのか調査しながら関係機関と連携し掲載に向けて進めていく。
釜石市	・市民からの意見を聞く機会を設ける。 ・地域が行う活動について、情報提供をしていただく仕組みづくりを検討する。

②プッシュ型配信 (LINE 等)

■取組内容

子育て情報をプッシュ配信するための仕組みを構築します。

■指標 (5年後に目指したい姿)

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
市民への広がり	★プッシュ配信が口コミで広がっている。背景として、「子育てに役立つ情報が得られるから、登録しないと損するよ」という感じになっている。
仕組み	・母子手帳にQRコードを付けて、必要な人は登録するようになっている。 ・プッシュ配信を通して相談できる、利用できる仕組みが構築される。
掲載情報	★今欲しい情報(医療、保育、教育、相談、UI ターン情報等)が備わっている。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
市民への広がり	・子育てのアンケート結果から、約半数の方はLINEに登録していることがわかった。
仕組み	・今年の9月から母子手帳アプリを導入し、プッシュ配信を開始した。また、母子手帳交付時に、このアプリの周知も行っている。 ・プッシュ配信を通して相談できる仕組みについては今後の課題である。
掲載情報	・保護者が必要としている情報を今後掲載できるように検討する。そのためには、市の関係部署との連携が必要である。

■役割分担 (指標を達成するための役割)

主体	役割
市民	★SNS発信や口コミで周知する。 ・市民の持つ情報などを発信する。
地域	★地域と子ども課のつながりを作り、地域が行う子育て活動についての情報を子ども課に提供し掲載される。
園(幼稚園、保育園、こども園、託児所等)	・保護者にLINEを広めるため、チラシの配布を行う。 ★教育保育施設と子ども課のつながりを作り、施設情報等の紹介をする。 ・職員へのLINEの周知をし、LINE登録してもらう。

関係機関（医療機関等）	・関係機関と子ども課のつながりを作り、広報への子育て情報の掲載に向けて専門的な視点から協力をする。・相談対応の窓口となっている。
釜石市	★「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ・行政機関以外の団体や個人の情報の集約をする。 ・情報収集のための環境整備をする（ハードや情報の使い方）。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	・市民が子育て情報などを SNS 等で発信している。
地域	・自然遊び場事業補助金を交付している団体のイベント情報等は LINE 等で情報発信している。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・教育保育施設と連携しながら、施設情報を Web コラムとして掲載している。（子育て支援センター、児童館、学童育成クラブなど）
関係機関（医療機関等）	・子育ての悩みQ&Aなど、どのような悩みが多いのか調査しながら関係機関と連携し掲載に向けて進めていく。
釜石市	・行政機関以外の団体や個人の情報収集が必要である。

③ポータルサイト作成

■取組内容

子育てポータルサイトを作成し、子育てに関連する情報を集約します。

■指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
仕組み	・プッシュ配信との連携がある。 ・市のHPや広報からの導線がわかりやすくなっている。 ★「釜石 子育て」と検索すると、知りたい情報（子育て、健診、施設利用、悩み相談、イベント情報など）が見つけれられる。 ★各種申し込みまでスムーズに出来るようになっている。
掲載情報	・子育ての悩みQ&Aを掲載する（市民の質問を園の先生や医療関係者が答える等） ・写真やイラスト等を用いてわかりやすいデザインとなっている。 ・市が直接関わっていないものでも、外部リンクとして掲載されている（青空パーク等）。 ・園の行事などの情報をポータルサイトで一斉に見ることができる。 ・子育てに関連するイベント情報を掲載する。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
仕組み	・釜石市ホームページに情報を掲載すると同時に、LINE や母子手帳アプリでも情報を配信している。
掲載情報	・子育てアンケート結果から、釜石市のホームページはわかりにくいなどの意見があることから、検索しやすい方法を検討する必要がある。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	★SNS発信や口コミで周知する。
地域	・地域と子ども課のつながりを作り、地域団体の情報を子ども課に提供し掲載される。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・保護者に広める。 ★教育保育施設と子ども課のつながりを作り、施設情報等の紹介（園の行事など）をする。
関係機関（医療機関等）	・関係機関と子ども課のつながりを作り、広報への子育て情報の掲載に向けて専門的な視点から協力をする。 ・関係機関の情報を発信している。
釜石市	★「取組指標」が実現されるようPDCAサイクルに取り組む。 ・行政機関以外の団体や個人の情報の集約をする。 ・情報収集のための環境整備をする（ハードや使い方）。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	・市民が子育て情報などをSNS等で発信している。
地域	・自然遊び場事業補助金を交付している団体のイベント情報等はLINE等で情報発信している。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・教育保育施設と連携しながら、施設情報をWebコラムとして掲載している。（子育て支援センター、児童館、学童育成クラブなど）
関係機関（医療機関等）	・子育ての悩みQ&Aなど、どのような悩みが多いのか調査しながら関係機関と連携し掲載に向けて進めていく。
釜石市	・行政機関以外の団体や個人の情報収集が必要である。

プロジェクト2：遊び場開拓プロジェクト

(1) 将来像（5年後にこうなったら良いなと思う姿）

- ★地域ごとに（学区ごと）公園がある。
 - ・公園利用のマナーが良い。
 - ・広い空間と美しい公園（トイレの整備）がある。
- ★利便性の良い公園（買い物のついでに）がある。
- ★安心して大人も子どもも過ごせる場がある。
- ★安心して遊べてランドマーク的な施設がある。

(2) 取組指標と役割分担の進捗状況及び成果と課題

①新しい公園の整備

■取組内容

新たに子育て世代が集える公園を1か所整備します。

■指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組めているのか把握するもの

指標名	内容
コミュニケーションが円滑な場所になる	<ul style="list-style-type: none"> ・世代を超え、色々な人達が利用できる場所になっている。 ★親子が安心して遊べ、親同士のコミュニケーションの場になっている。 ★多世代での触れ合う機会がある。
施設整備と管理	<ul style="list-style-type: none"> ★安全に安心して利用できるように整備と管理（遊具点検、花壇管理、見回り等）が行き届いている。 ・公園を活用したイベントが実施されている。 ★年齢に応じた遊び方ができるようになっている。
利便性	<ul style="list-style-type: none"> ★利便性の良い公園になっている（駐車場の確保、買い物のついでに利用など）。

★取組状況の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
コミュニケーションが円滑な場所になる	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援アンケート結果から、新しい公園の整備や鈴子広場の整備等に伴い、子育て世代が集える場所が増えた。
施設整備と管理	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援アンケート結果から、公園のトイレ等の老朽化や公園内に雑草や鹿のフンなどがあり、小さい子どもを連れて遊ばせる環境ではないとの声が多くあった。
利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴子広場や新しい公園については利便性が高いが、現在ある公園については駐車場や水飲み場等がないなどの声もあった。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備のボランティアに参加する。（地区で行う清掃活動など） ・子育てイベントを企画・実施する。 ・子どもの見守りをする。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備のボランティアに参加する。 ・子育てイベントを企画・実施する。 ・子どもの見守りをする。 ・清掃活動などのボランティア活動の周知
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に情報提供する。 ・公園の紹介をするにあたり実際に子ども達と利用してみる。 ・子どもの声や保護者の声を行政に届ける。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ★「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ★安心安全に利用できるように遊具などの点検整備及び公園の管理等を行う。 ・公園を活用したイベントの企画、実施をする。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	・小佐野地区では、小中学校が合同で公園の清掃活動を実施した。
地域	・小佐野地区では、小中学校が合同で公園の清掃活動を実施した。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・園での散歩や行事として、市内の公園を活用しているところは多い。
釜石市	・公園を活用したイベントの企画等について検討する必要がある。

②既存の公共施設の整備

■取組内容

既存の公共施設について、子どもや保護者が集い利用しやすくなるように整備します。

■指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
施設設備と管理	<ul style="list-style-type: none"> ★子育て家族が気軽に利用できる施設となっている。 ・トイレがきれいに整備され、駐車場も整備されている。
キッズスペース	<ul style="list-style-type: none"> ★各地区生活応援センターなどの『赤ちゃんの駅』が利用されている。 ・公共施設にある既存の『キッズスペース』が充実されている。 ★子育てに関する情報が掲示、紹介されている。
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ★子ども（親子）が気軽に参加して楽しめるイベントが開かれている。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
施設設備と管理	・公園のトイレ等の整備については、関係部署と協議していく必要がある。
キッズスペース	・大抵の公共施設が『赤ちゃんの駅』として認定している。 ・公共施設内にある『キッズスペース』が充実されているか、確認する必要がある。
イベント	・子ども（親子）が気軽に参加して楽しめるイベントについては各施設で実施しているので、周知活動に努める必要がある。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	★口コミで広げる。 ★イベントへの参加をする。
地域	★イベントを企画、実施する。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	★保護者に情報提供する。 ・公共施設を利用した園行事の企画（園外保育、発表会等）や実施する。
釜石市	・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ★アンケートで市民の声を集め、不足していることなど実態を把握する。 ・地域の人たちも含め情報を発信する。 ・施設の利用しやすい環境を整備する（使用料等）

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	・子育て支援アンケート結果から、図書館が一番利用されており、続いて公園、子育て支援センター、釜石市営プールなどを利用していることがわかった。 ・公共施設を活用していない人が半数以上いたことから、活用について周知する必要がある。
地域	・公共施設で実施しているイベントの周知が必要。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・子育て支援アンケート結果から、公共施設を利用し、園の行事を実施しているところもあった。（釜石球技場、各地区生活応援センター、釜石市民体育館など）
釜石市	・子育て支援アンケートでは、室内の遊び場を望む声が多かったことから、公共施設等を活用した室内の遊び場が出来ないか検討する必要がある。

③子育て支援センターの充実

■取組内容

全ての子育て支援センターを充実させます。

■指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ★子育て支援センターの充実が図られている（施設、設備、環境、職員、活動内容、相談体制等）。 ★個々に寄り添うような多様な子育て支援のニーズに合わせた対応となっている。 ・働いている人も利用できるように月に数回、土日も開所している。
連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ★気になる子、保護者を関係機関で包括的に見守れるように連携が取れている。 ★子育て支援センター同士や保育施設との交流がなされている。 ・行事への取組などセンター内だけでなく地域との関わりも広げている。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの利用制限もなくなり、通常の活動に戻っている。
連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、オンラインで各施設が参加する「子育て支援センター連絡会」を実施している。そこで各センターの取組状況等について情報交換を行っている。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・口コミで施設の周知や、利用のメリットを拡散する。 ・積極的に利用してみる。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で子育てを見守っていくようにし、センター活動にも関わる（地域交流イベントの実施等）。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ★保護者に情報提供をする。 ★市内の子育て支援センターとの連携や交流を行う。（情報交換、行事への案内、園の施設や園庭の利用開放、合同イベントの実施等）。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ★センター行事で、保健師・歯科衛生士の講話イベントを開催する
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ★「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ・HPへの掲載等（利用者の声など）の情報発信をする。 ・広報やLINEでセンター行事や利用者の声を発信する。 ・5か所の子育て支援センターの利用者が集まって行うイベントを企画する。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	<ul style="list-style-type: none"> • 子育て支援アンケート結果から、子育て支援センターを利用したことがある方は、約半数を占めていた。
地域	<ul style="list-style-type: none"> • 子育て支援センターで実施した自己評価結果から、地域の連携や交流活動の実施については、あまり取り組まれていないことがわかった。 • かまいしこども園子育て支援センターでは、今年度から TETTO 等を借りて、イベントを開催し、地域や市民との交流活動を実施している。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> • 市内の子育て支援センターとの連携や交流は実施している。（園と併設の子育て支援センターが多いため）
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> • センター行事で、保健師・歯科衛生士の講話イベントは実施している。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> • 広報やLINE等で、毎月「子育て支援センターだより」を周知している。 • 利用者の声については、「利用者向けアンケート」を実施し、結果について各子育て支援センターと情報共有をしている。

プロジェクト3：子どもと家庭を守るプロジェクト

(1) 将来像（5年後にこうなったら良いなと思う姿）

- ★子育て相談の場が充実している。
- ・ 幼児教育についての情報提供の場やツールがある。
- ・ 地域での子どもの居場所がある。
- ・ 気になる子どもを関係施設で包括的に見守れるネットワークがある。

(2) 取組指標と役割分担の進捗状況及び成果と課題

① 子ども家庭総合支援拠点の整備

■ 取組内容

子ども家庭総合支援拠点を整備します。

■ 指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】 ※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
支援	・ すべての子どもとその家庭を対象に、相談全般から専門的な支援までを行っている。
人材	・ 相談室や親子の交流スペースで相談対応をしたり、家庭に出向いて相談に対応する社会福祉士やソーシャルワーカーなどの人的配置や採用、育成が行われている。 ・ 子ども家庭支援員が配置される。
連携	・ 子ども家庭総合支援拠点の専門職員と保育施設や学校がつながるようなシステムが構築されている。 ・ 子ども家庭支援員が関係機関と連携して支援をしている。
相談の場づくり	★保健師、相談員などの専門職に気軽に話せる場となっている。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
支援	・ すべての子どもとその家庭を対象とした相談全般を行い、関係機関と連携し必要な情報提供や支援を行っていることをHPや広報かまいしで周知している。さらに市民へ認知されるよう引き続き取り組んでいく。
人材	・ 保健福祉センター2階に、はぐくみルームを開設し、相談室や親子の交流スペースを設置した。また、人的配置として、子ども家庭支援員（保健師や社会福祉士）、公認心理師や婦人相談員を配置している。
連携	・ 子ども家庭総合支援拠点が整備されたばかりのことから、これからよりきめ細かに連携できるシステム構築づくりを行っていく。
相談の場づくり	・ 保健師や社会福祉士などの人的配置や、相談室や親子交流室などの施設整備もできており、相談の場づくりはできている。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての不安や悩みを相談し、安心して育児を行う。 ・新たな支援拠点に望むことを発信する。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ★保護者に対して、情報提供を行う。 ・保護者からの相談を拠点の専門職員へつなぐ。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ・子ども家庭支援員が行う業務の効率化や母子保健担当課及び地区担当保健師等と情報連携するためにシステムを導入する。 ・専門性を持った職員の配置、ボランティアの確保を行う（人件費の確保）。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての不安や悩みを気軽に相談しやすい環境づくりが必要である。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・民生・児童委員との当該地域の子ども状況などを情報交換する機会を持ち連携・連帯意識を深めることが必要である。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談に対して、施設から拠点等への専門職員へつなぐ体制づくりは出来ている。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行っている。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化のため、システム導入については検討中である。

②主任児童委員等の専門性強化と協力体制整備

■取組内容

地域で活動する主任児童委員等が、児童虐待に関する各種研修等へ参加することを促進し、虐待の対応をする関係機関の専門性を強化し、地域での児童虐待等の発見、通告の促進、児童相談所や市への協力体制を促進します。

■指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待についての各種研修会を実施することにより、地域での児童虐待の早期発見・通告がなされている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待に関する知識を有する人材が増えることにより、児童相談所や市と情報を共有するための連絡体制を促進することができる。 ★主任児童委員等の役割が市民に周知されている。
連携	<ul style="list-style-type: none"> ・専門員と地域を結ぶシステムが構築されている。 ・専門員と幼児教育施設や学校を結ぶシステムが構築されている。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・主任児童委員が主催する研修会にて、当市のこどもの取り巻く状況への理解を深めるため子ども課から情報提供している。また、パープルセミナー等、子どもの権利や児童虐待などをテーマにした研修を案内している。 ・主任児童委員をはじめとした関係機関に、子どもたちの取り巻く状況や知識習得などの機会を継続して創出する必要がある。
連携	<ul style="list-style-type: none"> ・個別ケース対応では連携している。そのほかに、市民や地域へ拠点の専門員や主任児童委員等を認知されるよう HP や広報かまいしでの周知に取り組んでいく。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての不安や悩みを相談し、安心して育児ができる。 ・虐待への関心を持ち、研修に参加する。 ・主任児童委員の存在を知る。 ・児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を主任児童委員等関係機関に知らせる。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・気になる家庭等があった場合、主任児童委員等に情報提供をする。 ・地域の広報等で主任児童委員等の活動のお知らせをする。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に対して虐待防止に関する情報提供をする。 ・教職員（場合によっては保護者も）が研修会に参加する。 ・児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を関係機関と情報共有する。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ・「取組指標」が実現されるよう PDCA サイクルに取り組む。 ・関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。 ・児童虐待についての勉強や研修の場を設ける。

★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・HP や広報かまいしで児童虐待防止について周知しているが、さらに市民へより深く理解していただくため広報内容や講座開催などの工夫が必要である。

地域	・HP や広報かまいしで児童虐待防止について周知しているが、さらに市民へより深く理解していただくため広報内容や講座開催などの工夫が必要である。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	・個別ケース対応では連携している。そのほかに、拠点の専門員や主任児童委員等との連携を理解いただくよう園長会議等の機会に児童虐待防止に係る取り組みを説明し協力を求める。
関係機関（医療機関等）	・個別ケース対応では連携している。そのほかに、拠点の専門員や主任児童委員等との連携を理解いただくよう校長会議等の機会に児童虐待防止に係る取り組みを説明し協力を求める。
釜石市	・個別ケースにおいては、関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行っている。 ・拠点と関係機関との連携あり方をはじめ、様々な機会を通して児童虐待防止に係る取り組みを説明し協力を求める。

③児童虐待に関する市民への意識啓発

■取組内容

児童虐待に関して、市民への意識啓発を行います。

■指標（5年後に目指したい姿）

【取組指標】※下記の記載内容が取り組んでいるのか把握するもの

指標名	内容
市民意識	★地域の中で、市民ひとりひとりの虐待やDVへの意識が高まっている。 ・虐待についての各種研修会が実施され、市民が参加して学ぶことができている。
学校での学び	・学校（高校等）でDVや児童虐待について学んでいる。
連携	・関係機関との連携がしっかりできており、虐待を受けた子どもの心のケア、居場所づくり、そして自立支援までのシステムが構築されている。
相談場所	・悩んだときに相談できる場がそれぞれ存在する環境がある。

★取組指標の進捗状況及び成果と課題について

指標名	進捗状況及び成果と課題
市民意識	・市民ひとりひとりの虐待やDVへの意識醸成のため、HP や広報かまいしで児童虐待防止について周知しているが、さらに市民へより深く理解していただくため広報内容や講座開催などが必要である。
学校での学び	・学校（高校等）でDVや児童虐待について学んでいる。 ・小中学生が年に一度、児童虐待への意識を持つための機会創出について、教育委員会と検討をする必要がある。

連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校やスクールカウンセラーとの連携はできている。虐待を受けた子どもの心のケア、居場所づくり、そして自立支援までのシステムが構築は、個別ケースの対応の積み重ねにより、児童相談所等と連携し取り組む必要がある。
相談場所	<ul style="list-style-type: none"> 拠点の設置に伴い、HPや広報等で周知しているが、さらに市民へ認知されるよう引き続き周知に取り組んでいく必要がある。また、子どもが安心できる居場所づくりについて地域と取り組んでいく必要がある。

■役割分担（指標を達成するための役割）

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての不安や悩みを相談し、安心して育児ができるようにする。 虐待への関心を持ち、研修に参加する。 主任児童委員の存在を知る。 児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を主任児童委員等関係機関に知らせる。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ★掲示板やポスター等の掲示をする。 孤立しやすい家庭を把握する（母子家庭や転勤族など）。 子育て世帯へあたたかい目を持つ。
園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> 教職員（場合によって保護者も）が研修会に参加する。 保護者の学習会として虐待についての話なども取り入れる。 児童虐待や貧困が疑われる家庭の情報を関係機関と情報共有する。 虐待に関するポスターを園に掲示、保護者にはリーフレットを配布する。 ★園だよりや子育て相談などのおりに保護者啓発に努める。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> 要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> 「取組指標」が実現されるようPDCAサイクルに取り組む。 関係機関と連携し、要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行う。 児童虐待についての勉強や研修の場を設ける。

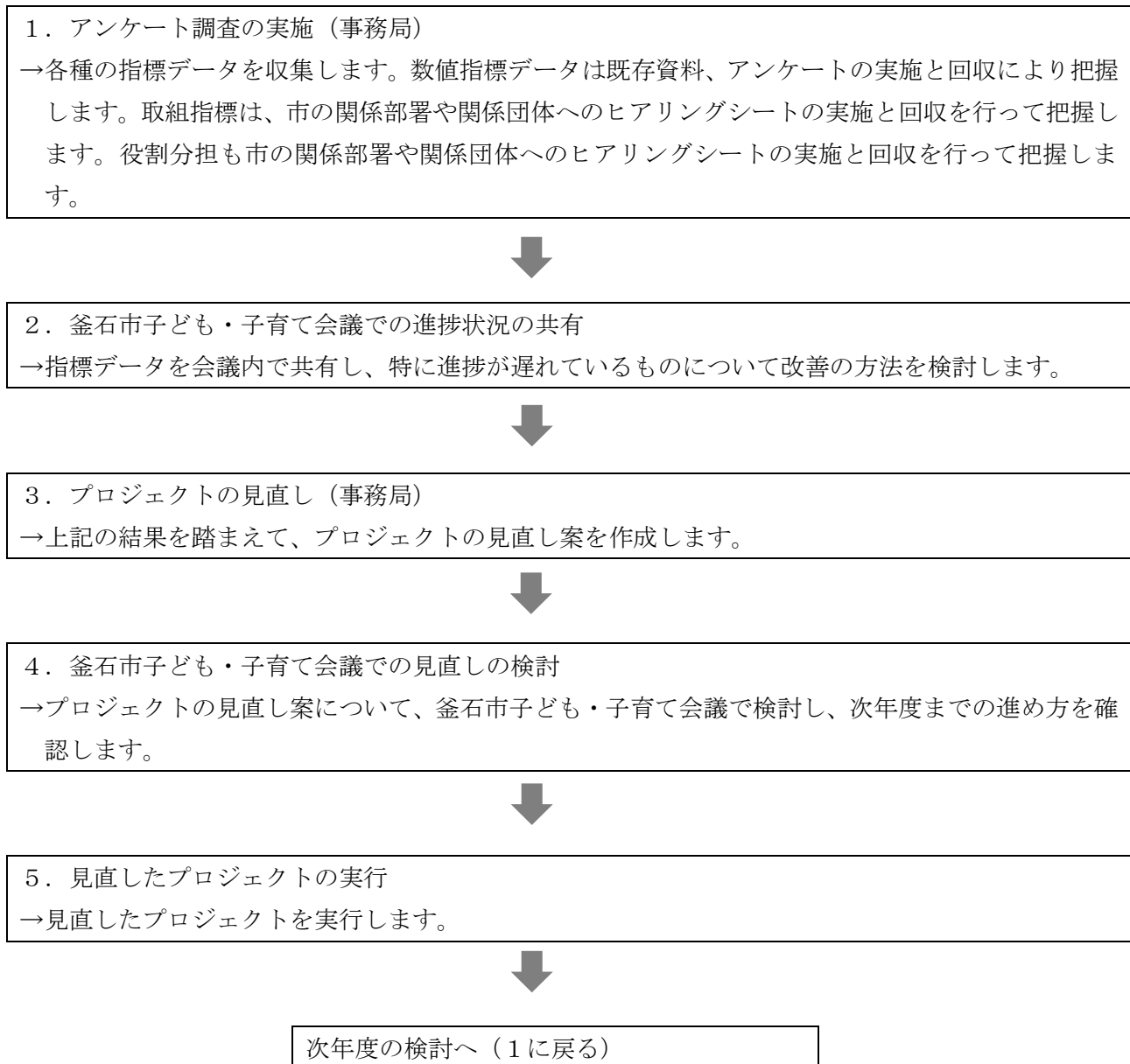
★役割分担の取組状況及び成果と課題について

主体	取組状況及び成果と課題
市民	<ul style="list-style-type: none"> 国をはじめ当市のHPや広報かまいしで児童虐待防止について周知したことにより、前年より児童虐待の通告が多く寄せられている。さらに市民へ関心を持っていただくよう周知の在り方の検討が必要である。
地域	<ul style="list-style-type: none"> 小佐野地域では、子育て世帯に目を向け、市内で初めて地域団体による子ども食堂が開催された。他の地域でも子どもを取り巻く状況に関心を持っていただくよう情報提供していく。

園（幼稚園、保育園、こども園、託児所等）	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行っている。 ・コロナ等の感染症の収束に伴い、保護者向け学習会の開催について、今後園と検討していく。
関係機関（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行っている。
釜石市	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童等に関する情報の交換及び共有、支援内容の協議や連絡調整を密に行っている。 ・拠点と関係機関との連携あり方をはじめ、様々な機会を通して児童虐待防止に係る取り組みを説明し協力を求める。 ・子どもと保護者それぞれに、困った時にSOSを出して構わないことを地域全体の共通理解になるように取り組む。

3. 重点プロジェクトの進め方

毎年度開催される釜石市子ども・子育て会議において、指標と役割分担の進捗状況を確認し、進捗状況に応じて、取組の改善を行うように検討します。検討の流れは以下を想定します。



※取組指標の状況確認、改善方法の検討、改善方法の提案、見直し案についても、可能な限り子ども子育て会議を活用して実施することが望ましいですが、会議回数の制限があるため事務局がたたき台を事前に作成します。